

石中 Career Report ' 18

キャリアレポート

石橋中学校 進路指導部 2019年2月14日 (職業人に学ぶ・立志)



1年生 職業人に学ぶ・・・生徒の感想を紹介します。

<救急救命士>◆人の命を救うだけでなく、消火活動などもしていることが分かりました。必要な資格や体力作りの方法などを教えてくださいました。人の命を救うことで仕事のやりがいを感じられるってすごいなと思い、あこがれました。

◆責任の重い仕事だなと思いました。家で倒れている人をまず最初に手当するのが救急救命士なのだと知りました。厳しさの中で市民と関わっていく仕事なのだなと思いました。

◆私もやりがいを感じられる仕事につきたいと思いました。将来の夢をつかみ、今後やるべきことは何なのかと考えながら行動していきたいと思いました。

<自衛官>◆自衛隊には『陸上』『海上』『航空』があるということは知っていましたが、中では会計の仕事があったり、いろいろな職種があると聞きました。海外支援があったり、災害があったところに行き、復興の手助けをしたり、とても大変な仕事なんだなと思いました。いろいろなことを知ってから、将来の職業を決めていきたいと思いました。

<獣医師>◆私は動物が好きなので獣医さんの話を聞こうと思いました。今、もし勉強ができなくても、努力を続けることが大切だというお話をしてくれました。

◆獣医師は犬、猫、小鳥などを診てくれると思っていましたが、馬や魚なども診療するということを知ってびっくりしました。お店に並ぶお肉などが安全かどうかを確かめるのも獣医師さんの仕事だそうです。私は動物が好きなのですが、血を見るとだめなので、獣医師に向いているかどうかは分かりません。

◆犬と猫の寿命が違うということは知っていましたが、野良猫と飼い猫でも寿命が違うと聞きました。飼われている猫の方が長生きだそうです。治療に使う道具を持たせてもらって仕事の重みを感じました。

<住宅販売>◆この仕事には『愛想が必要』と言われました。お客様に何を言われても、感情を出さないことも大切だそうです。家を販売する人は、家を作った人がお客様に伝えたいことを、しっかりと伝えるという役割もあるのだと知りました。

◆私は将来デザインや設計に関わる仕事がしたいと思っています。今日の授業では、まず「作る」にしても「売る」立場であっても『自分はこんなことができる』と言えることがあること、PRできることが大事なのだと分かりました。これからも幅広く職業について学んでいきたいと思いました。

<保育士>◆保育士さんは、ひとりひとりの子どもの成長を考えて、子どもたちと接してくれているのだと分かりました。子どもたちと遊びながら、子どもたちをのばしていけるように接していると聞いて、保育士さんたちもがんばっているのだなと思いました。分かりやすく、楽しい講話でした。

◆自分の中では『保育士は女性の仕事』と思っていました。しかし、子どもと接したいという気持ちがあって、資格をとったのなら男女は関係なく保育士にはなれるということが分かりました。

<警察官>◆警察は6つの課に分かれていて、それぞれ国民の安全を守るための仕事になっていると知りました。私の姉が警察官をめざしているので、私も警察官には興味があります。女性の警察官は全体の何パーセントくらいいるのか気になりました。今日学んだことを進路選択にいかしていきたいです。

<看護師>◆血圧の測定などをやらせてもらっていい体験ができました。国家試験を受けなければならないことや、たくさん勉強をしなければならないけど、努力をすれば夢はかなうと知りました。看護師は難しく大変な仕事だけど、やりがいのある仕事だと分かりました。

*銀行員の方のお話も聞くことができました。



2年 立志記念スキー学習・・・生徒の感想を紹介します。

◇私は、友だちと協力することの大切さを知りました。転んでしまったときに声をかけてくれる友だちがいたり、立ち上がるまで待っていてくれたりする友だちがいることは本当にうれしいことですし、誇りに思います。インストラクターは『スキーは一人で滑るけれど、本当は一人じゃない。』という言葉が忘れられません。

◇立志記念スキー学習でできるようになったことは、どんなことかと考えてみたら、まず『自分の将来について考える』ことのきっかけになったと思います。それから今まであまり話したことのなかったクラスメイトと話すことができました。震災学習では、「当たり前のことを大事にしよう」と思いました。

◇1日目はスキーの板をつけるのにも時間がかかって大変でした。2日目にはそれがスムーズになり、3日目には雪の中をすらすらと滑れて楽しかったです。立志式で小さい頃の写真を見て、「私も成長したな」と思えました。震災がいかに大変なものであったかも改めて知ることができました。これからの生き方を考えるきっかけになったと思います。

◇スキーは全くすべれなかったけれど、どんどん上達してとても楽しかったです。立志式では大人に一步近づいたことを意識しました。これからは、思いやりがあって、人に対して気遣いのできる大人になりたいと思いました。立志式は心に残るものでした。

◇震災の時に、福島県全体がとても大変だったという話を聞いて、自分たちにできることが何かあるのかなと考えさせられました。放射能の影響で大変危険であった町はごく一部だったのに、福島県全域が危ないというような誤った情報が流されて、福島県の人はとても嫌な思いをしたと思います。正しい情報で判断することの大切さを学びました。

◇この3日間で、今まで知らなかった友だちの良いところを知ることができて、よかったです。友だちと助け合うことの大切さを感じました。立志式では将来のことを深く考える機会になり、よい経験ができたと思います。

◇震災学習では「当たり前のごとがとても大切」ということを学びました。災害が起こったら、当たり前のことが当たり前でなくなるということがわかりました。だから、私も当たり前のことを大切にして生活していきたいです。

◇立志記念スキー学習をとおして、私は自分の将来について深く考えることができるようになりました。それからやってしまった間違いや過ちをずっと悔やんでいるのではなく、「次に活かす」という考え方があるということがわかりました。今まで仲がいいとは言えなかった友だちとも仲良くできました。夜布団に入ってからも明日の行動をしっかりチェックして頭に入れている人もいて、すごいなと思いました。その人のすばらしいところを発見できました。

*2年生全員に佐野日大高校から、学校説明会のパンフレットが来ています。